

令和7年5月27日
青森市教育委員会事務局指導課長

福士加代子さんによる夢授業「笑顔で駆け抜けた陸上競技人生」を行います

青森市立南中学校において、本県出身の元オリンピック選手の福士加代子様を講師にお招きして、笑顔でふれあう夢授業「笑顔で駆け抜けた陸上競技人生」を行いますので、取材・報道をお願いします。



日時

令和7年5月30日（金）午後2時30分～3時20分

場所

青森市立南中学校体育館（青森市緑二丁目6-1）

出席者

講師 福士 加代子 様（元陸上競技オリンピック選手）

全校生徒（574人）、教職員（40人）、保護者約（30人） 合計約650人

その他

- ・次第は別添資料をご確認ください。
- ・取材される場合は、青森市立南中学校教頭常田（017-734-4164）へ5月29日（木）午後4時までに直接お問い合わせください。



笑顔でふれあう夢授業

笑顔で駆け抜けた陸上競技人生

講師 福士加代子さん

令和7年5月30日(金)

青森市立南中学校体育館にて

- 1 はじめの言葉
 - 2 講師紹介(プロフィールビデオ)
 - 3 講演会(講話、質問コーナー、走り方教室)
 - 4 お礼の言葉
 - 5 おわりの言葉
- ※記念写真



《講師プロフィール》

1982年3月25日生まれ。青森県北津軽郡板柳町出身。青森県立五所川原工業高等学校で陸上競技を始める。2000年にワコールへ入社。

2002年に3000mと5000mで当時の日本新記録をマーク、10000mでも日本選手権6連覇を果たすなど、「トラックの女王」と呼ばれた。ハーフマラソンでは2006年に当時の日本新記録を樹立。トラック種目で2004年のアテネか

ら2012年のロンドンまでオリンピック3大会連続出場。

2008年大阪国際マラソンに初挑戦し、2013年の世界選手権モスクワ大会で銅メダルを獲得。2016年のリオデジャネイロオリンピックにマラソンで出場し、日本女子陸上選手で初めてオリンピック4大会連続出場を果たした。

その他として、全日本実業団対抗女子駅伝では20年間で通算108人抜き、世界選手権は5大会出場するなど、日本女子長距離界の第一人者として活躍した。

2022年1月の大阪ハーフマラソンを最後に、第一線を退く。

現在は、ワコール女子陸上競技部のチームアドバイザーとして指導も行うほか、自身が企画・運営・主催するランイベント「笑って走れば福来る駅伝」(通称:「笑福駅伝」)を2023年から毎年香川で開催、全国展開も視野に、走ることの楽しさを伝える活動を行っている。

(上記プロフィールは、「笑福駅伝公式」から引用しています)

福士加代子さんの輝かしい経歴は YouTube で紹介されています。

下の URL (右の QR コード) からアクセスし、是非ご覧ください。

<https://fukushi.run/about/#profile>

